

# 津軽ダムだより

201号  
2016年  
9月14日



【日曜日はゴールド・紫・緑の三色でライトアップ】

平成28年7月30日（土）～8月21日（日）までの23日間、津軽ダムをライトアップしました。初日の7月30日は、白神夏祭りとタイアップして開催したほか、今回は6色、7つのバリエーションで曜日ごとに照らし出す色を変え、来場者を楽しませました。

津軽ダムは、今後もイベント等とタイアップして四季ごとにライトアップを実施する予定です。次回の開催まで、お楽しみに！



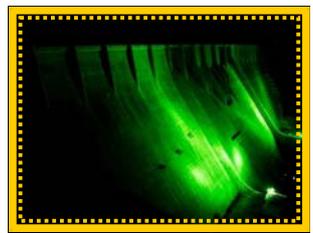
月曜日：白



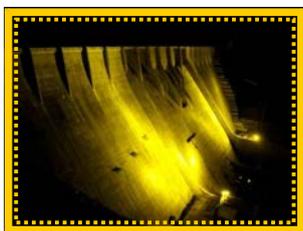
火曜日：ピンク



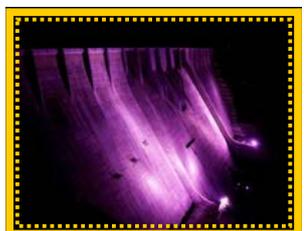
水曜日：青



木曜日：緑



金曜日：ゴールド



土曜日：むらさき

皆さんは、どの色のダムが好きですか？



平成28年度

# 津軽ダム建設工事等 「安全大会」を開催


**スローガン**


見えますか？

 あなたのまわりの 見えない危険  
 みんなで見つける 安全管理

8月3日（水）、西目屋村中央公民館において「津軽ダム建設工事等安全大会」を開催し、津軽ダム工事に携わる作業員ら約160名が参加し、安全意識の高揚・徹底を図りました。

「安全大会」は、施工中の工事現場作業員や関連業務の技術者が事故防止への心構えなどを再確認することを目的として毎年行われているもの。今大会では、主催者挨拶に続き弘前労働基準監督署・森越利夫署長と東北地方整備局企画部・地本敏雄技術企画官から、安全講話「建設業における 労働災害防止について」「工事事務発生状況と事故防止対策について」お話しいただきました。

また、工事関係者を代表し、アサヒ建設㈱の阿部浩司現場代理人が「安全対策を着実に実践していく」と宣誓。津軽ダム本体建設工事安藤ハザマ・西松特定建設工事共同企業体の三輪剛大現場代理人の発声により全員で「ガンバロー」を三唱し、労働災害・事故ゼロへの決意を新たにしました。



「ガンバロー、ガンバロー、ガンバロー」  
力強く拳を突き上げ、安全を誓いました。

## 第1回合同現場安全パトロール

8月3日（水）、「津軽ダム建設工事等安全大会」に引き続き、津軽ダム工事事務所事故防止対策委員会（津軽ダム工事事務所）と津軽ダム建設工事等事故防止対策協議会（施工業者等）合同で、現場安全パトロールを行いました。

津軽ダム関連工事を施工している5業者約130人が参加し、津軽ダム事故防止対策委員とともに、「津軽ダム本体建設工事下流管理用橋梁工」及び「津軽ダム貯水池周辺整備工事コンクリート舗装工（右岸貯水池進入路）」を巡り、作業内容や事故防止対策などについてチェックしました。点検終了後は、結果報告を踏まえ、今後の対策について検討したほか、有識者による安全講話も行われ、工事における安全意識の向上と対策の徹底について再確認しました。



巡回前に、工事概要・作業内容・事故防止対策などを説明



貯水池周辺整備工事コンクリート舗装工の点検の様子



随所にポスターなどを貼って安全意識を啓発！

# 白神山地ビジターセンターふれあいデー

～完成間近の津軽ダムから紙飛行機を飛ばしました～

7月16日（土）・17日（日）、白神山地ビジターセンターにて「第20回ふれあいデー」が開催されました。様々な催しが行われたイベント会場は、地域の方々を中心とした家族連れでにぎわいました。



▲ミニ四駆コーナーは男の子が夢中になっていました



▲アイスの振る舞いは長い列ができました



▲大声大会も、大人から子どもまで大盛況！



▲紙飛行機が遠くまで飛んでいくように願いをこめて！



▲パズルを完成させ下敷きゲット！

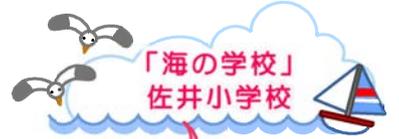


▲津軽ダムのパネル展のようす

当事務所も特設コーナーを設置し、津軽ダム概要パネルの展示と、ダムの役割を学ぶことができるジグソーパズル体験を行いました。

また毎回大人気の津軽ダム見学会&ダムの上から紙飛行機飛ばしは、「間近で見たい！」と、津軽ダムを初めて見るというお客さまも多く参加しました。2日目はあいにくの雨模様でしたが、午前・午後の部とも満員となり、迫力あるダムからの眺めを写真に収める姿が見られました。昨年までは目屋ダム天端から紙飛行機を飛ばしていましたが、今回は津軽ダムの天端から飛ばしました。掛け声にあわせて一斉に飛ばすと、うまく風に乗れ、顔を出していた旧目屋ダムの上まで飛んだ紙飛行機もありました。見学を終えた小学生が「とても楽しかった！」と、感想を述べてくれました。これを機会に津軽ダムへの関心を高めてくれたらと思います。

# 山の学校・海の学校 仲良く津軽ダムを探検



8月2日（火）、夏休み中の西目屋小学校と佐井小学校の5・6年生42名が津軽ダムを訪れました。

両校は西目屋村と佐井村が結ぶ地域間協定により交流を続けているもので、この日は、前日から西目屋村を訪れていた佐井小学校の児童らとともに、ダム天端を歩いたり、監査廊を探検したりしました。

展望所に集合した子供たちは、早速ヘルメットを着用し探検スタイルに。暑い中、慣れないヘルメットの重みに耐えつつも、真剣な表情で職員の説明に耳を傾け、「津軽ダムの水は何に使われているか？」の問いにも元気に回答。「発電に使う！」など、鋭い答えも飛び出し、同行した大人たちを感心させる場面もありました。また、ダム天端では、洪水時最高水位の位置を自分たちの目で確かめたり、真上から直下流を見下ろしたりして、天端ならではの眺めを楽しみました。

続いて、屋外の見学を終えた一行が向かったのは、堤体内部・監査廊。薄暗くひんやりとした通路はまるで洞窟のようで、子供たちは壁に記された記号や数字に目を凝らしたり、階段の数を数えたりしながら仲良く堤内探検をし、ダムについて理解を深めました。

## 山の学校・海の学校 交流会

西目屋村と佐井村は平成24年、地域間の交流発展を図り、連携・協力を深める協定を締結。「山の学校・海の学校交流会」はその一環で、両村の小学生がお互いを訪ね合い、交流を深めているそうです。

**津軽ダム探検隊GO!!**

トンネル状の通路内、階段を下って、さあ探検!

みんなで記念撮影パシャ!!

堤体の上 天端 にも行きました～

**Check!**

コンジットゲートとは、洪水による濁水を軽減するためのもので、津軽ダムでは国内最大の引張りラジアルゲートを採用しています。

引張りラジアルゲート

探検スタート

常用洪水吐

コンジットゲート

エレベーター

監査廊

ダム直下流

堤内にはエレベーターも！48mを一気に下り、地上へ

コンジットゲートを内側から見学

最後は全員で元気に挨拶してくれました！説明にあたった職員も嬉しそう(^^)

津軽ダム堤体外観

## ～津軽ダムのダムカードを配布しています～

ダムカードは、ダムのことをより知っていただくため、国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムで、平成19年よりダムを訪問した方に配布を始めました。

津軽ダムにおいても、下記のとおり展望所や現場見学で津軽ダムを訪問された皆様（希望者）にダムカードを配布しています。

皆さんも展望所から、紅葉していく白神山地の景色を楽しみながら、完成間近の津軽ダムをご覧になってみませんか。

- (1) ご希望の方は、津軽ダム工事事務所2F 総務課までお越しください。
- (2) カードの配布（無料）は、津軽ダムへの来訪者お一人様1枚とさせていただきます。
- (3) 電話依頼等での郵送は行っておりません。



### 【配布ダムカード】

表面には、ダムの写真、裏面には、ダムの型式、堤高・堤頂長といった基本的な情報を載せています。

配布場所	配布時間	住 所	電話番号
津軽ダム工事事務所 2F 総務課	9:00～17:00 (土日、祝日は、配布しておりません。)	青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田57	0172-85-3005

＊数に限りがございますので、配布できない場合もあります。

東北地方整備局管内には、下図のように多数のダムがあり、訪問された方にダムカードを配布しております。山々はこれから紅葉の季節を迎え、鮮やかな景色が楽しめますので、紅葉狩りの折りに、各地のダムに立ち寄り、記念にダムカードを集めてみませんか。



## 優良業務・優良工事6団体を表彰

津軽ダム工事事務所は、平成27年度業務・工事の中で成績が優秀で卓越した技術力や創意工夫があったもの、困難な条件を克服したものの等の6団体を選定し、7月19日(火)に事務所長表彰を行いました。また、同日に仙台市において、東北地方整備局長表彰が行われ、津軽ダム工事事務所関係では、優良工事として1団体が表彰されました。

### 【 東北地方整備局長表彰 】

受注者名	業務・工事名	種別
アサヒ建設(株)	津軽ダム2号水質保全施設左岸部工事	優良工事

### 【 津軽ダム工事事務所長表彰 】

受注者名	業務・工事名	種別
(株)建設環境研究所 東北支社	津軽ダム水源地域ビジョン検討業務	優良業務
(株)ニュージェック 東北支店	津軽ダム試験湛水計画検討業務	優良業務
国際航業(株) 青森営業所	津軽ダム貯水池詳細地形測量等業務	優良業務
(株)佐藤惣建設	津軽ダム貯水池関連工事	優良工事
(株)南建設	津軽ダム川原平地区整備工事	優良工事
本荘電気工業(株)	津軽ダム本体ケーブル敷設工事	優良工事



【事務所長から表彰状を贈呈】



【受賞した皆さんによる記念撮影】

### ★ 編集後記 ★

今年の夏は、オリンピックがあったため、いつもより熱い(暑い)夏だったと思います。青森県出身選手のメダル獲得の瞬間を見ようと寝不足の日が続いたと思います。レスリング女子では、伊調選手(八戸市出身)が4連覇という偉大な記録が達成されたことがとても印象的でした。これから白神山地は紅葉し、素晴らしい景色が広がります。是非、白神山地の紅葉を楽しみながら完成間近の津軽ダムを眺望してみてください。(佐々木)

### 編集・発行

国土交通省 東北地方整備局  
津軽ダム工事事務所

〒036-1411

青森県中津軽郡西目屋村田代字神田57

TEL 0172-85-3005

FAX 0172-85-3008



津軽ダム工事事務所

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/tugaru>